

これまでの感染拡大防止対策を検証し、次の感染拡大の波に備える有効な検査体制・医療提供体制を構築するため、全国知事会の「新型コロナウイルス緊急対策本部」にワーキングチームを設置し、各都道府県の取組を全国で共有するとともに、今後の取組を検討する。

【検討項目】

- ① 地域の感染ルートやクラスター発生施設の事例収集・分析
- ② 保健所の体制（相談・疫学調査等の体制強化、都道府県と設置市の連携・情報共有等）
- ③ PCR検査や抗原検査・抗体検査の体制構築
- ④ 病床・宿泊療養施設や医療従事者・医療物資の確保・運用、医療従事者への支援、オンライン診療も含めた医療提供体制の確保及び新型コロナウイルス感染症診療を行っていない医療機関も含めた経営支援
- ⑤ 高齢者や障がい者の入所施設等における感染防止策及びクラスター発生時の応援体制
- ⑥ 都道府県間の広域連携や市町村等他機関との連携
- ⑦ 特措法に基づく外出自粛・休業要請等の運用基準や法的な枠組みのあり方
- ⑧ 水際対策をはじめとした国と連携した対策の展開
- ⑨ 業種別ガイドラインの定着・運用をはじめとした新しい生活様式
- ⑩ 健康づくり、地域包括ケアシステム、生活困窮者対策、避難所における感染予防など新型コロナウイルス感染症を前提にした医療・保健・福祉施策のあり方

※各項目については、WT内にクラスター発生県などの担当職員（部局長クラスを想定）による幹事会を設置し、事務方での検討を重ねたうえでWTへ報告。

※幹事会には、アドバイザーとして日本医師会釜范常任理事、オブザーバーとして内閣官房及び厚労省の参加を依頼。

【スケジュール予定】

6月12日	第1回WT会議 ・今後の進め方、論点について
6月下旬	第2回WT会議 ・論点に対する事例の収集・分析について、出席者からの事例紹介・意見交換
8月上旬	第3回WT会議 ・論点に対する事例の収集・分析について、出席者からの事例紹介・意見交換 ・取りまとめ（案）について
8月中	報告書取りまとめ

※幹事会を設置し、WT 配布資料の作成等について検討を行う。